科目名	材料量子力学	対象		学部研究科		学 科 專 攻 科		学籍 番号	評点
平成	29 年 月	日()	担当	田村 隆治	学年	氏名	-	
試験時間	60	注意事項		具以外持込不み参照。存込で)

以下の問いに答えなさい。必要なら、次の数値、公式、関係式を用いよ。 $h=2\pi\hbar=6.626\times10^{-34}\,\mathrm{Js},$ $c=3.00\times10^8\,\mathrm{m/s},~m_e=9.11\times10^{-31}\,\mathrm{kg},~m_p=1.67\times10^{-27}\,\mathrm{kg},~k_B=1.38\times10^{-23}\,\mathrm{J/K},~N_A=6.02\times10^{23}\,/\mathrm{mol},$

$$E_n = (n+1/2)\hbar\omega, \ E_l = l(l+1)\hbar^2/2I, \ \int_{-\infty}^{\infty} e^{-ux^2} dx = \sqrt{\frac{\pi}{a}} \ , \ \int_{-\infty}^{\infty} x^2 e^{-ax^2} dx = \frac{1}{2a} \sqrt{\frac{\pi}{a}}, \ \hat{p}_x = -i\hbar \frac{d}{dx}$$

- 1 以下の各問いに答えよ。
 - (1) 速度 106m/s で運動する自由電子のド・ブローイ波長は何 nm か。
 - (2) 室温(300K)で熱運動している中性子の運動エネルギーは何Jか。
 - (3) 室温(300K)で熱運動している中性子のド・ブローイ波長は何 nm か。
 - (4) エルミート演算子の定義を述べよ。用いた記号の意味を説明すること。
 - (5) 実数のポテンシャルV(x)はエルミート演算子であることを示せ。
 - (6) 交換子[\hat{x} , \hat{p}_r]の値を求めよ。

(6)

- (7) 一般に粒子の位置と運動量の両方を確定することはできない。その理由をこの結果をもとに説明せよ。
- (8) 中心力ポテンシャルのもとでの1電子状態は $|nlm\rangle$ と表される。主量子数n、方位量子数l、磁気量子数mの意味を固有値と関係づけて量子力学的に説明せよ。
- (9) スピン量子数sが 1/2 となる理由を説明せよ。
- 2 以下の各問いに答えよ。
 - (1) 完全に自由な粒子のシュレディンガー方程式をかけ。
 - (2) (1)の一般解を求めよ。
 - (3) 長さ Lのリング上の粒子のエネルギー固有値を求めよ。(必要あれば固有値の異なる固有関数は直交することを用いよ)
- 3 一次元調和振動子のシュレディンガー方程式は次の式で与えられる。以下の問いに答えなさい。 ただし、導出の過程が無いと採点されません。

$$\left(-\frac{\hbar^2}{2m}\frac{d^2}{dx^2} + \frac{1}{2}kx^2\right)\Psi = E\Psi \qquad m: 粒子の質量、k: 力の定数$$

- (1) 基底状態はaを定数として、 $\Psi_0 = \left(\frac{2a}{\pi}\right)^{1/4} e^{-ax^2}$ の形で表される。aの値を求めなさい。
- (2) 基底状態のエネルギー固有値を求めなさい。k,mを用いて表せ。
- (3) 基底状態における位置xの期待値を求めなさい。
- (4) 基底状態におけるポテンシャルエネルギー $V(x) = \frac{1}{2}kx^2$ の期待値を求めなさい。
- 4 14N2分子の振動と回転に関する以下の問いに答えよ。力の定数を 2290 N/m、結合距離を 110 pm とする。 また、温度は室温(300K)とする。
- (1) 換算質量(kg)を求めよ。
- (2) 振動の基底状態と第一励起状態のエネルギーは何 J か。
- (3) 振動の基底状態にある N_2 分子の数を N_0 、振動の第一励起状態にある N_2 分子の数を N_1 としたとき、 N_1/N_0 はいくらか。
- (4) 回転の基底状態と第一励起状態のエネルギーは何Jか。
- (5) 回転の基底状態にある N_2 分子の数を N_0 、回転の第一励起状態にある N_2 分子の数を N_1 としたとき、 N_1/N_0 はいくらか。